

こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース
2017年4月16日 NO. 926

きらとみに
吉良富彦です

事務所 吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議会内

ビキニ水爆被災船員問題 解決へ努力と山本農相

共産党紙参議員 被災船員救済要求

●日本共産党の紙智子参議院議員は、4月6日(木)の農林水産委員会で、ビキニ問題を取り上げ、高知2区選出の山本有二大臣に質問をしました。

既に県は、2014年9月県議会での私の求めに応じビキニ被災船員健康調査相談会を3回実施。わが党提案の「ビキニ事件説明」議案は全会一致で採択され、徹底分析を厚労省に求めています。

被災船員や市民団体と お会いし解決へ努力する

●山本大臣は、重要なところは係争中ということで答弁を避けていましたが、紙議員が「高知に帰った時に漁業者の方々や市民団体の皆さんとぜひお会いしてお話を」と質問すると、山本有二大臣は、「お会いすることにおい

は、お会いすることにおい

てはやぶさかではありませんし、私の盟友であります



高知県知事は被害に遭った漁業者の立場に立って、すべてを調査し対応したいと知事もおしゃっております。ぜひこの問題がスムーズに解決できますように私も努力したいと思います。と答弁。

ビキニ被災展示・出版会 知事メッセージで挨拶

●既に3月8日には被災船員の皆さんと知事との初面談を実現させ、

知事は「父親が清水の足摺の出身だ」と述べ、4月2日～9日の展示会・「ビキニ核被災ノート」出版記念会への祝電メッセージで挨拶。

山本大臣の「解決できるよう努力したい」という踏み込んだ答弁は、ビキニ核被災支援に取り組む私たちにとって大変心強い内容です。是非お会いし、一日も早い真相解明と解決が図られるよう願うものです。



●高知城花回廊の初日、学生時代の同窓生が東京から来高。高知城歴史博物館や自由民権記念館でのビキニ水爆展示会を精力的に巡る。そして、花回廊開会行事で、教え子が太鼓を演奏すると聞き友人と高知城へ。オープニングを飾るに相應しい力強い山田太鼓の音。そして教え子の見事なバチさばきと立派な姿勢に感動です!

カラリンにやんでも通じ